

科 目	必・選	担 当 教 員	学年・学科	単位数	授 業 形 態							
テクニカル・ライティング (Technical Writing)	選	後藤多栄子	1 年 生 共通専攻	学修単位 2	週 2 時間							
授業概要	英文で論文を書く上に必要な基本的技術を修得するために、テキストを読み進め、例を使用して演習をとおり、各自の研究テーマに基づいた論文を作成する。											
到達目標	英語論文の基本的書き方を修得し、その技術を使用して、各研究テーマの成果を英語論文としてまとめる。											
評価方法	1．課題（４０％） 2．論文（６０％） 1と2の方法にて目標達成度合い 60%以上で合格とする。											
教科書等	The Elements of Technical Writing Second Edition by Thomas E. Pearsall											
内 容	(1 1 0 分授業を 1 5 回実施する。なお、1 回の自宅演習は 2 4 0 分を目処にする。)				学習・教育目標							
第 1 回	Course Briefing	(自宅演習)	D									
第 2 回	Purpose	(自宅演習)	D									
第 3 回	Audience	(自宅演習)	D									
第 4 回	Audience	(自宅演習)	D									
第 5 回	Organize Your Content	(自宅演習)	D									
第 6 回	Outlines	(自宅演習)	D									
第 7 回	Paragrah for Readers	(自宅演習)	D									
第 8 回	Language Appropriate for Readeres	(自宅演習)	D									
第 9 回	Active Verbs	(自宅演習)	D									
第 1 0 回	Subject-Verb	(自宅演習)	D									
第 1 1 回	Parallelism	(自宅演習)	D									
第 1 2 回	Headings	(自宅演習)	D									
第 1 3 回	Good Page Design	(自宅演習)	D									
第 1 4 回	Think Visually	(自宅演習)	D									
第 1 5 回	Write Ethically	(自宅演習)	D									
(特記事項) 9 0 分授業の場合は、上記内容を 1 5 週間に 1 8 回の授業で行う。		JABEE との関連										
		JABEE	a	b	c	d1	d2a)d	d2b)c	e	f	g	h
		本校の学習・教育目標	A	A	C	C	C	B	B	D	C	B

科目名 テクニカルライティング 共通専攻 1年生

ガイダンス

The Elements of Technical Writing Second Edition 英語の教科書を使用する。

英文で論文を書く上に必要な基本的技術を修得するために、担当者を決めてテキストを読み進め、演習をとおして、各自の研究テーマに基づいた論文を作成する。英語論文の基本的書き方を修得し、その技術を使用して、各研究テーマの成果を英語論文としてまとめます。